

IDEHA雪崩事故防止講習会(第25回IDEHA山岳技術講習会)

今回で25回目を迎えるIDEHA山岳技術講習会。
今回も内容を充実し、より安全に雪山で活動して頂くための講習を用意いたしました。
雪山での痛ましい事故を出さないという思いの講習会です。
皆さまのご参加をお待ちしております。

開催日 11月19日(土)
開催時間 AM9:30~PM17:00
講習会場 山形テルサ3階研修室A ※山形駅西口すぐ
参加対象 雪山を愛する皆様
定員 50名(※定員になり次第締め切らせて頂きます。)
講習料金 3,000円
準備品 筆記用具、昼食(お弁当持参・外食可)
申込み IDEHAホームページ申込みフォーム・メール・FAX等でお申し込み下さい。
〆切 11月16日(水)

講習内容&タイムスケジュール

受付 AM9:30~9:50(建物2階リハーサル室にて)

①「積雪に関する一般知識・雪崩と気象との関連」 AM10:00~12:00

降雪の仕組み・雪崩の基礎知識を分かりやすく説明します。
2017年1月の実技講習を受講される方は、この講座を受講することが条件となります。
※昨年受講された方は基礎講座免除で実技を受講することが出来ますが、受講することをお薦めします。

雪氷防災研究センター 新庄支所 阿部 修 博士

②「雪山リスクマネジメント」 PM13:00~15:00

雪山では雪崩だけを注意すればよいものではありません。低体温症や凍傷など通常のツアーでも起こりうるであろう事故は多々あります。影に潜む危険性と対処法を予備知識として頭に入れておきましょう。知っていると知らないとは生死に関わることも。目から鱗の講習会です。
2017年1月の実技講習を受講される方は、この講座を受講することが条件となります。
日本勤労者山岳連盟雪崩テキスト編集委員・全国雪崩講師 鈴木 孝氏

③「バックカントリーでのヘルメット着用の重要性」 PM15:10~16:40

バックカントリーツアーでは雪に隠れた石や鋭利な枝など、頭部にダメージを与えるトリガーが潜んでいます。ライディングでヒヤッとした方は少なくないのでは。人間の体でとても重要な「脳」を守るヘルメットについて、GIROを取扱うロータスインターナショナルの高澤氏より説明頂きます。
「GIRO」2016-17シーズンニューモデルヘルメット・ゴーグルの展示も行いますよ。

(株)ロータスインターナショナル 高澤 篤氏

※山形テルサ〒990-0828山形市双葉町1丁目2-3 TEL023-646-6677

※雪崩講習時昼食を12:00~13:00の間で昼食を挟みます。

※駐車場は隣接して山形駅西花笠パーキングがあります。各自でのお支払いになります。

IDEHAバックカントリー懇親会 PM18:00~20:00

今シーズンの安全を祈願して、美味しいお酒と料理で楽しくコミュニケーションを図りましょう。
今シーズンの要望や、提案などもどんどんお聞かせ下さい。

※料金は4000円位、場所は駅周辺を予定しています。

※11月初旬に詳細をアップいたします。